


 シラバス参照  
LIVE Campus

タイトル「**2013年度シラバス**」、フォルダ「**学類-経済経営学類**」  
シラバスの詳細は以下となります。

 戻る 参照URL

科目名	特別演習				
担当教員	<a href="#">中村 陽人</a>				
対象学年	2年,3年,4年	クラス	06		
講義室					
開講学期	後期				
曜日・時限	月 4	単位区分	自由,選必自由		
授業形態	演習	単位数	2		
準備事項					
備考					
ナンバリング					
授業概要とねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>統計分析ソフト「SPSS」を用いて多変量解析を行い、データを適切に分析・解釈できる力を養います。</li> <li>授業は主に「解説」と「実習」の回に分けることができます。「解説」の回では「分析の概要」「基本的な操作」「結果の解釈」をそれぞれ30分程度ずつに割り振ります。「実習」の回では実際にデータを分析しレポートを作成してもらいます。</li> </ul>				
望ましい水準	<ul style="list-style-type: none"> <li>SPSSを用いて基本的な多変量解析を行うことができる。</li> <li>分析目的とデータの形に合わせて適切な分析を選択することができる。</li> <li>分析結果を正しく解釈することができる。</li> </ul>				
授業計画	回	内容			
	1	オリエンテーション			
	2	統計学の基礎確認			
	3	操作の基本、グラフの作成			
	4	検定①（解説）			
	5	検定②（実習）【課題1】			
	6	分散分析①（解説）			
	7	分散分析②（実習）【課題2】			
	8	重回帰分析①（解説）			
	9	重回帰分析②（実習）【課題3】			
	10	クラスター分析①（解説）			
	11	クラスター分析②（実習）【課題4】			
	12	因子分析①（解説）			
	13	因子分析②（実習）【課題5】			
	14	共分散構造分析（解説）			
	15	まとめ			
	16				
教材・教科書	適宜、配布します。				
参考図書	適宜、配布します。				
参考URL					
授業以外の学習					
成績評価の方法	<p>課題と正規試験の結果を得点化し、その合計点で成績評価を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>課題（20点×5回 = 100点）</li> <li>正規試験（100点）</li> </ul>				

原則100点満点ですが、登録・質問・課題の内容で特に偏ったものについては加点します。

成績評価の基準		200点満点（原則） <ul style="list-style-type: none"> <li>・グレードA (180点~)</li> <li>・グレードB (160点~)</li> <li>・グレードC (140点~)</li> <li>・グレードD (120点~)</li> <li>・グレードF (120点未満)</li> </ul>
オフィスアワー		特に定めていませんので、事前にメールで連絡してください。
留意点・注意事項		必要に応じて「Excel」や「エクセル統計」を使用することがあります。
その他		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1		経済経営学類のディプロマポリシー／物事の本質をつかむ分析力と論理的思考力を身につけている（経済経営学類Ⅱ-1）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2		経済経営学類のディプロマポリシー／経済学・経営学分野の知識と分析ツールを実践するための基礎基本（経済経営学類Ⅲ-1）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3		経済経営学類のディプロマポリシー／各専攻が掲げる専門力量を応用し問題を発見/分析/解決案を創出する（経済経営学類Ⅲ-2）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10		
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他		

 戻る